

令和6年度6月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、早急に予算措置が必要となったものに加えて、国、県補助金の内示決定に伴うものを計上しました。

まずは、防災対策です。

災害時に自主避難所として協力いただいている町内会館を対象に、防災情報の収集等に利用している、テレビ放送等利用料の負担を軽減します。

また、令和6年能登半島地震に伴い、木造住宅の耐震診断・耐震改修費の申請希望者が大幅に増加していることから、不足額を増額補正します。

次に、教育・子育て支援です。

子育て環境充実に向け、こどもの国をより利用しやすい全天候型の遊び場となるようリニューアルするため、屋内施設改修の設計及び工事を行います。

また、仕事と子育ての両立等を支援するため、一時預かり事業を拡大することとし、新たに1事業者2施設へ委託します。

令和9年度の新給食センター供用開始に向け、咸新小学校跡地での整備を進めるため、校舎等の解体を行います。

その他に、主なものとして4つ紹介します。

1つ目に、岡山町における住所の二重表示解消のため、町界町名地番整理業務を委託します。

2つ目に、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する国の法改正に伴い、65歳以上の高齢者等を対象とした定期接種となることから、所要額を計上します。

3つ目に、大河ドラマ「光る君へ」の放送を好機として、敦賀の魅力を全国に発信するため、トークショーを開催します。

4つ目に、市庁舎に整備した自立型水素エネルギー供給システム「H2 One」を不具合により撤去することとし、整備の財源として交付を受けた補助金の返還及び借り入れた市債の繰上償還を事業者の負担により行います。

これらの結果、一般会計の補正予算額は8億23万8千円、累計で417億3,842万5千円となり、補正後の予算額を前年同期と比較しますと、1.6%の増となったものです。

今回の補正予算の詳細は、お手元に配布いたしたとおりです。
以上が今回の補正予算の概要でございます。